

「これからのわがまちの育み方を提案しよう」

平成 22 年 3 月 4 日 (木)

第2回のワークショップで出てきた素敵な言葉「都市伝説」
第3回では「都市伝説」をキーワードに物語を紡いでみました。

① 幻燈会

1) マドレンカ (ピーター・シス : BL 出版)

マドレンカはある町の女の子。
町にはいろいろな国の人がいる。フランス・インド…。
町にはいろいろな店がある。パン屋さん・新聞屋さん…。
いろいろな国のいろいろな話をしてくれる。
まるで柳ヶ瀬のように多種多様な町。
そして、マドレンカに「やなな」が投影される。



2) 「冬の夏まつり」のある赤岡町 (高知県香南市)

まちづくりに大切なものは想像力。
まだまだいけると思うことも想像力。
少子高齢化でさびれていく状況に憂いていた
小さな町で、「まち探検」に出かけると…。
町にはお宝が！。水切り瓦・絵師金蔵…。
そして、まちの人のつぶやきから生まれた「冬の夏祭り」！
道の上のこたつには子どもが座り、
こちらには防空頭巾のアイドル？おばあちゃん。などなど。
イキイキとした町人が映しだされました。



4) パラダイス・ガーデン

(The Paradise Garden)

Colin Thompson: Alfred A. Knopf)

物語は、川と水辺、川の中で泳ぐ人と魚、
ハス池にたたずむ少年、レンガ造りの連なる家々、
その中庭に広がる緑が次々と映しだされます。
その姿は、柳ヶ瀬に通じるよう。
昔は湿地帯であった柳ヶ瀬、アクアージュと人魚、
連なる多様な店…。
…柳ヶ瀬では、どんな物語・都市伝説が紡がれるだろうか。

3) ありのままに劇的に柳ヶ瀬

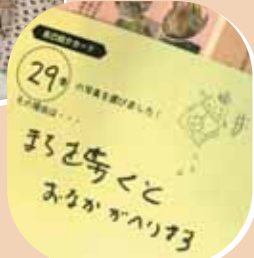
映しだされる、岐阜の姿。
柳ヶ瀬の姿。
駅前、金色の信長像、
柳ヶ瀬の花屋のパンジー、
柳ヶ瀬に浮かぶ青い空、
路地に差し込む太陽の光、
アクアージュ、弥八地蔵、
一間巾のお店…。



② ワークショップ — 柳ヶ瀬の都市伝説としてのまちづくり物語を紡ごう —

1. 自己紹介

4班に分かれ、机の上に置かれた40枚の写真。
柳ヶ瀬や幻燈会などで紹介された写真の数々。
「こんな都市伝説をつくってみよう」の
思いを喚起させる1枚を選び、
自己紹介カードに記入し、
お互いに発表しあいました。



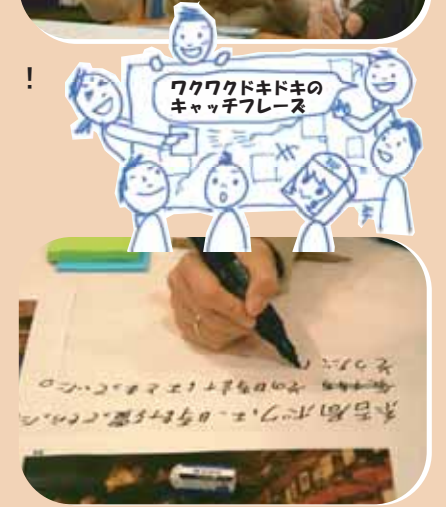
2. 「こんな都市伝説のあるまちにしたいナ」をつくろう

選ばれた写真を並べ、相互のつながりの可能性を発想してみました。
そして、各自で物語カードに「起承転結」の流れをトラブルや試練をはさみこみながら
物語づくりをし、グループ内で発表しあいました。
その後、グループとして一つの物語づくりをしました。



3. 「こんな都市伝説のあるまちにしたいナ」をポスターに表現！！

グループ毎に考えた物語を、ポスターにしていきました。
写真を切り貼りしたり、吹き出しを書き込んだり、
工夫を凝らしたポスターを作成しました。



③ 発表

作成されたポスターを4班から順に発表していただきました。



4班
白屋夢



3班
ひみつの時計



1班
柳ヶ瀬ルネッサンス



2班
昔は未来

各班の発表後、気に入った作品に投票してもらい、
一人一人にその理由を伺いました。
「昔に良さがある」「ストーリー良し」
「ワクワクドキドキ!」「人に住んでもらう視点」などなど
全員の講評をいただきました。



④まとめ

参加者が話し合うなかでつぶやいたひと言、そこから導かれたまちづくりのキーワード、そして発表を総合して、全体のキーワードを延藤先生にまとめていただきました。

これからの柳ヶ瀬まちづくりキーワード

- い **異空間をつなぐ一筋の光と路地**
- ひょう **表情豊かな人々が次から次へと登場する**
- つ **つらい事件も勃発するが、おもしろいアクションも多発する**
- く **クレイジーな場所のワープショック**
- た **タイムスリップにとどまらず、昔と未来が共存する**
- の **のんびり、子供のイキイキ活動に未来を託そう**
- し **幸せとかっこ良さのあるまちなか居住へ**
- さ **幸い住むまちには次回作への期待感がうずまく**

人こそ主人公

ワークショップはワープショック!!

意表つく楽しさ



◎みなさまからアンケートをいただきました。ありがとうございます。(抜粋)

1. 今日の幻燈の映像と話の中で印象に残ったことを自由にお書きください。

<絵本>

- ・まちをまわる中で世界一周ができるという話をきいて、おどろきました。
- ・はじめて観る絵本の美しさとメッセージ性に感動しました。
- ・マドレンカの物語に共感もてた。人のやさしさからまちづくりが生まれる。
- ・絵本を使ってまちの宝さがしを考えるというのがとても面白いと思いました。

<赤岡>

- ・赤岡のおばあちゃんの思わずこぼれる笑顔が素敵ですね
- ・日の出町がやろうとしている幻まつりと冬の夏まつりが共通点があり参考になりました。
- ・町は人と人とのつながり。人と、どう出会うか。それが人生であり、幸せかも。
- ・あのまち本当に楽しそうでした！やっぱりまちの人が元気なのがいいですね。
- ・赤岡のスライドは心に残る。今はいないおばあさんの映像に少し悲しい時間を思う。
- ・小さな町の取り組み…あきらめるしかなかった人々がほんの少しのきっかけでイキイキとした姿に!! 写真の中の人々の笑顔が印象的でした。
- ・子供の成長を商店街の方みんなが見守るという姿勢が素敵だなんて思いました。
- ・冬の夏まつりといった、冬にかき氷をだすといったびっくりなまちづくりを知り、まちづくりにはユーモアや驚くような発想が必要なんだと思いました。
- ・幼い頃にまちの人にお世話になった事を思い出しました。
- ・小さな子供がまちとたのしむ様子がすてきでした。

<柳ヶ瀬など>

- ・この柳ヶ瀬をみんなでもりあげる。すばらしいことだと思います。—柳ヶ瀬の人たちがもっとも自分たちのまちをあいする事、一緒になってきずきあげていこう、そんな気迫が欲しい
- ・映像と話す内容のギャップがおもしろかった。



2. 今日のワークショップで印象に残ったこととその理由を自由にお書きください。

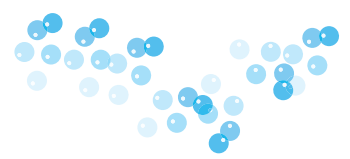
- ・複数の写真を豊かな想像力で一つの物語にしたあげることができてたのしかったです。また、やながせを住む空間にするという新しい発想ができてとてもおもしろかったです。
- ・最初に写真を見た時、どうやってつながっていくのだろうと思ったが、意見を出しあう時を通して、発想することができた。
- ・お年寄りには自信がなくて家にとじこもっているという言葉が印象に残りました。おじいさんもおばあさんも元気に活歩できる柳ヶ瀬になってほしいなと思いました。
- ・物語に自分達の思いをたくして発表する楽しさを勉強させて頂きました。やさしくあたたかくをまちから発信できたらなあ…。
- ・参加者の方、私も含めて昔の人、心を取りもどしたいそんなまちであってほしいと願っている人だなあと改めて分かりました。
- ・少しづつ譲り合う中で、互いを理解することにありがたいと思いました。
- ・それぞれの班でそれぞれのストーリーがありながら共通する点もあり、おもしろかったです。みんなの発表が楽しかったです♪
- ・写真を選んだり、切りはりしたり、ワークショップのやり方が面白くて、サークル活動などにも生かしたいと思いました。
- ・このような人が一緒にまちづくりを考えていけば、素晴らしい柳ヶ瀬の未来があると思います。
- ・みんなの思いを1つにまとめることの難しさを感じました。“花”時計ならぬ“鼻”時計の発表がピカイチ☆でした。
- ・まちには、色々な人がいて色々な表情があるからこそストーリーが生まれるんだと感じました。まちの人や表情が大型ショッピングスーパーとは違ってイイと改めて感じました。
- ・ワークショップを楽しむことの難しさを感じました。
- ・町を盛り上げていくのには、子ども、若者、おとな、お年寄りのみんながそれぞれ主役になってまちに住んでいく事であるとおっしゃっていたのを聞いて、大切だけど忘れてしまいがちな事を学べて良かったです。
- ・たくさんの写真からさまざまなストーリーを生み出すことはおもしろいと思いました。
- ・ストーリーをつなげること、表現することがけっこうむづかしかった。
- ・決まりかかったストーリーが、時間がない段階でかなりスタート地点に近い所までもどったときは、かなりあせった。もの事を決めていく時に、流れが変わるタイミング(よくない面もふくめて)って、こんな事(一言)がきっかけなのかな?って思った。合意形成ってむづかしい。
- ・はじめて参加した。いろいろな方と柳ヶ瀬について話せたので、いい体験になりました。



3. これからの進め方等・自由にお気づきのことをお書きください。

- ・まちづくりについてはもちろん、発想のトレーニングもでき、非常に勉強になりました。
- ・やっぱり住んでほしいですね。やななみたいに住み方を提案しなければ、と思います。
- ・思いをぶつけ合って会ぎする話をするだけがまちづくりではなく、楽しく作業して楽しく考えていくと楽しいまちになるのでは!? ありがとうございます。
- ・まちづくりは人生と同じ。ゴールがない。いろんなものを教えてもらいました。
- ・せっかくなので、絵本出したい。こうした勉強会からでも絵本が登場したら面白いかも。
- ・最後の先生まとめが分かりやすく、発表したみなさんの意見がすごく伝わってきました。
- ・今日やったような自由な発想を実際のまちづくりにつなげていけるといいな。
- ・まずは自分たちが楽しむことが1番。イヤイヤやるのはしんどくて続かないし、その雰囲気は訪れる人にも伝わってしまうと思うから。
- ・まちづくり楽集会をさらに発展させていきましょう
- ・もっともっと、語り会いたい。

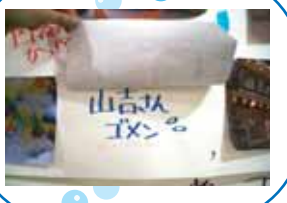




発表

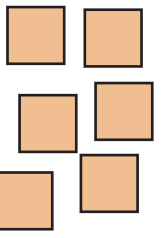
- ◇ えーん、えん、えん。えーん、えん、えん
- どうしたのやない
- ◇ 実は、昔柳ヶ瀬で起こった怖い出来事を思い出して、泣いておったんじゃ。
- なにがあったの？
- ◇ あるところに柳ヶ瀬でお店を開いているおばあさんがおって、ロイヤル劇場へ映画を見に行ったんじゃ。
- へえ～。おばあさんは何を見たの？
- ◇ の映画を見たんじゃ
- おもしろそうだね。
- ◇ でも、映画の中におばあちゃんが入り込んでしまったんじゃ
- おばあちゃんはどうしたの？
- ◇ 映画の中でおばあちゃんはなんと若返ってしまったんじゃ。そして、アクアージュに浮かぶ、不気味な鼻を見つけたんじゃ。
- えっ、何が起こったの？
- ◇ 柳ヶ瀬にいるA子さんの顔じゃったんじゃ
- A子さんはどうしたの？
- ◇ A子さんは深手を負ってしまったんじゃ。かぼちゃで殺されとったんじゃ
- 犯人はどうしたの？
- ◇ 犯人は後ろからおばあちゃんを蹴ったんじゃ
- おばあちゃん、あぶない！！
- ◇ おばあちゃん急いで逃げるんじゃ～

- ◇ そこに一筋の光が～
- ◇ 柳ヶ瀬の正義の味方、交番のおまわりさんが登場じゃ
- おまわりさん、助けて～
- ◇ おまわりさんは見事犯人を逮捕してくれたんじゃ
- よかった
- ◇ そして、おばあちゃんは無事、映画から出てきて、再び元のおばあさんに戻って、お店に帰って行ったんじゃ。やれやれ
- おばあさんはなんて？
- ◇ おばあちゃんは、久しぶりにドキドキワクワクして、やっぱり柳ヶ瀬は素敵だなとっておったんじゃ。
- 柳ヶ瀬って、おもしろいまちなんだね
- ◇ そうじゃ柳ヶ瀬面白いんじゃ。みんなで柳ヶ瀬を歩こうではないか。



参加者からのエール

- ・ 個性的な写真を使っているのにストーリーが分かりやすかった。
- ・ ストーリー良し。
- ・ 映画を題材とした。
- ・ 都市伝説っぽい。
- ・ おばあちゃんの現実と映画。
- ・ 2人の女性の語りによって迷宮にすいこまれた。



延藤先生のコメント

事件性と楽しさあり、「次回作楽しみに」の方向感

4班

発表



「秘密の時計」
 まちには駄菓子屋さんがあります。
 みんなの憩いの場の駄菓子屋さん。
 そこにやってきた常連の男の子が主人公。

この駄菓子屋さんには、駄菓子のほかにも、古ぼけた道具やいろんなガラクタが置いてあります。子どもたちはガラクタの中から宝物を見つけたのが大好き。男の子はこの中から、1個の時計を見つけました。

「ねえ、おかあさん。この時計買ってよ」
 「おかあさん 「だめ、こんな汚いの。やめときなさい」
 「えー、でも、これ欲しいんだ！
 買ってよ！これ、たった10円だからさ〜」

「しょうがないねえ。じゃあ、買ったるわ」と、いつて買ってくれた時計。でも、全然針が動きません。しょうがないので、柳ヶ瀬の「おじいさんの時計屋さん」に修理に持って行きました。

「そうだ、あのおじいさんならきっと直してくれるわ。」
 さあ、直してもらったその時計は、なんと“鼻”時計です。男の子のセンスは、なかなかイカしてます。そのおじいさんは、びつくりしながら、直してくると、無事に動きだすことができました。

男の子が針をくるくると触っていると、なんと、その鼻の中に吸い込まれてしまいました。

「きゃ-----」



と、ワーブしたら、ここはどこ？
 柳ヶ瀬の中にこんな場所があったの？
 というようなオアシスがありました。

男の子がどんどん歩いていくと、そこには分かれ道が登場です。分かれ道には、なんだか気持ちの悪い人と、くねくね変な動きのやなながいて「こつちにおいでよ」つて言っています。男の子はやななの事が信用できず、

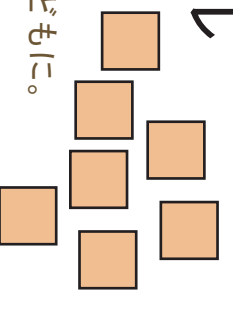
「え〜、やななのいう事なんかイヤだ。こつちへ行こう」といつて、行きました。すると、ピカピカしたキレイな広場に出ました。「なんだらう、ココ？なんてキレイなの？」
 「こんなピカピカして、空もキレイで、ビルがすつきり建っているとこ見たことがないよ。でも、なんか、違うなあ」と、思っていると、また、

「わ、きゃ-----吸い込まれる-----」

と光の中に吸い込まれたら、なんとやなながいた柳ヶ瀬へと現れました。なんておいしそうな和菓子屋さん。なんてあったかいお店がいつばいあるんだらう。「ぼく、ほんとうはこういうところが好きだったんだ」と、信長さんが現れて、「岐阜の未来は…、お前の肩には、柳ヶ瀬の未来がかかっている。おまえにこの先の未来をまかせたぞ！」と。男の子も、自分が大好きな柳ヶ瀬を守るため、「まかせてちよー」とひと言、気合を入れました。

お母さんと仲良く歩いていると道は明るい未来へと続いている事でしょう。

参加者からのエール



- ・建物の光。
- ・最後の未来に続く道。
- ・心あたたまる絵本みたいな。
- ・山吉さんの語りとストーリー。子どもに、鼻時計。
- ・ぜひ絵本化を！！写真の使い方が上手。
- ・クワクワドキドキ！



延藤先生のコメント

ストーリーテラー的語り、未来の意思決定を子どもに託して。



3班



発表



私は時代屋の女房。
昔は、ほんとにたくさんの映画館が軒を並べておりました。
この柳ヶ瀬をみるために私は天から舞い降りてきました。

レトロな柳ヶ瀬を歩いてみますと、
細い路地に迷い込んでしまいました。
するとそこには、
まるで異空間のような駄菓子屋さんがあって、
時代屋の主人公は子ども時代を思い出し、
気持ちがタイムスリップしていきます。
子ども時代を思い出す、
そんな子供時代と重なる柳ヶ瀬が広がっています。

僕はどこへ行けばいいの？
「おまわりさん、僕はどこへ行けばいいの？」
「うん、そうだねえ。僕は未来への出口へ行こう。」
「未来の出口」それは、弥八地蔵のあの異空間。
おおきなお母さんが赤ちゃんを抱いていたよね。
未来への出口へ行こう。

時代屋の女房は今はやななになったのかもしれない。
そして、すてきなアクアージュ、水のある空間へ
そしてふと見上げるとすてきな青空が柳ヶ瀬の中に見え、
また、水と空のあるまち柳ヶ瀬は昔と未来が混在する、
そんな柳ヶ瀬にしたいなあと、時代屋の女房は思いました。

参加者からのエール



- ・時代屋の女房の色気。
安心できる語り口、かけあい上手。
- ・昔に良さがある。

延藤先生のコメント

「昔に未来がある」という可能性のある柳ヶ瀬



2班





発表

ある日、おじいさんが一人でトボトボと
アクアージュを歩いていました。
「あーあ、今日も寂しかったな。」とても寂しそうです。
実は、アクアージュには女神がいます。
その女神はそれを見ていました。
「こんな柳ヶ瀬はだめだ。私が柳ヶ瀬を変えなきゃ。
よし、変身だ。」
「やななに変身してまうんやよ。」
女神はやななに変身して、柳ヶ瀬に住む事にしました。

へ〜んしん

やななに変身した女神は、かっこいい住み方を提案しました。
「柳ヶ瀬に住むとかっこいいんやよ。
毎日このお風呂にはいとるんやよ。ムフツ」
こんな風はやななが提案する生活に、こんなかっこいい所が
あるんやと思った名古屋や一宮の若い人たちが、
なんと柳ヶ瀬に住むようになりました。
柳ヶ瀬はとっても若い人が元気なまちになりました。

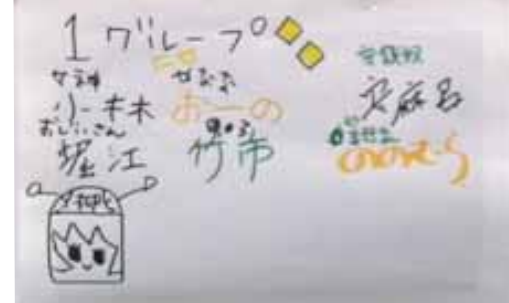
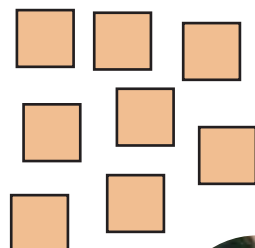
でも、トボトボと歩いていたおじいさんは、相変わらず
ひっそりと自分のお店にこもって、
「僕には関係ない。若者は元気だけど、僕の居場所はない。
静かに暮らしていこう」と、思っていました。
そんなおじいさんのお店に男の子がやってきました。
「こんなお店にいたっておもしろくないだろ」
そしたら、子どもは教えてくれました。
「おじいちゃん、柳ヶ瀬はね、過去と未来が一つになった
優しい空間で、人が人間的に生きていくまちだよ。
おじいさん、わかった？」
おじいさんはその話を聞いて、
「柳ヶ瀬の主役は若者たちだけじゃないんだ、
僕も柳ヶ瀬の主役なんだ。
僕も元気になってもいいんだ」と、気がつきました。
そこで、俄然、おじいさんは元気になってしまいました。

あるおじいさんは
「やっぱ金やてー。とろくせーこと云つとるんやねえわー」
突然儲け始めて、カリスマ店長になってしまいました。
あるおじいさんは、整形までしてしまいました。
「わたし、きれいでしょ」とってもきれいなおじいさんの登場です。
あるおじいさんはあまりにも元気になってしまって、
なぜか金ぴかになって、信長様となってしまいました。
「夜、柳ヶ瀬に遊びに行くぞ」
柳ヶ瀬は信長様が夜ごと夜ごとお店を練り歩く
そんなまちになってしまいました。

こんな元気になって、おじいさんも子どもも若い人も
元気に暮らす柳ヶ瀬をみて女神は言いました。
「これで、私も戻れるわ。めでたしめでたし」

参加者からのエール

- ・みんなが楽しめる柳ヶ瀬。まちの住人です。
- ・おじいさんにたくして!!
- ・タイトル良し、まとめ方もうちよっと!!
- ・“やっぱり金”が現実味。発想おもしろい。
- ・人に住んでもらう、という視点。
- ・1人1人が主役という視点。



延藤先生のコメント

ヒトも金も物もつながっていく視点



1班